1 小学生の登下校について

ただいまの 高橋 志芽議員のご質問にお答え申し上げます。

小学生の登下校について、でありますが、本市におきましては、安全を第一に考え、学校やPTA、教育委員会、警察、道路管理者と、定期的な通学路の合同点検を行ったり、交通事故の防止、熊やイノシシ等の鳥獣、不審者からの被害防止、台風や大雪、土砂崩れ等、災害に対する観点から、家庭や地域と連携したりするなど、安全管理に努めているところであります。

登下校時の熱中症対策としましては、涼しい服装や帽子の着用を推奨するほか、適切に水分補給したり、持ち運ぶ教材や学習用具を減らし、登下校の際の児童の負担を減らしたりするなど、各学校で配慮や工夫をしているところです。

通学方法については、高橋議員がおっしゃるとおり、本市においては、学校によって通学区域が広大だったり、山間部や河岸段丘による

高低差があったりするなど、地理的条件や交通手段、通学時間等も 様々となっております。

スクールバスは、遠距離通学の児童生徒のために運行することを基本としてきており、それぞれの小学校にスクールバスを導入することは、財政面の負担や運転手の確保等の課題があります。そのため、引き続き、家庭や地域と連携し、知恵を出し合い、日々の安全確保に努めるとともに、急速に進む少子化を背景に、現在、市内小中学校の再編について検討を進めているところであり、児童への通学による負担等も考慮して、スクールバスの導入を検討する必要があると考えているところであります。

以上申し上げまして、高橋 志芽議員のご質問に対する答弁とさせていただきます。